



# ライスランドふかがわ

道の駅「ライスランドふかがわ」が平成26年4月にリニューアルオープンしました。建物は木材をふんだんに使い、全面総ガラス張りで降りそそぐ日差しが旅の疲れを癒してくれます。「米のまち深川」を満喫できるテーマ館です。



私がお答えします

道の駅ライスランドふかがわ  
管理係長 押野 慎司さん



- 住 所：深川市音江町広里59-7
- 電 話：0164-26-3636
- 営 業：1階店舗 9:00～19:00(4～10月)、9:00～17:00(11～3月)  
2階レストラン 11:00～21:00(4～10月)、11:00～19:30(11～3月)
- 休館日：年末年始(12/31～1/2)
- HP：http://mypage.fukanavi.com/riceland/

## Q. 今回のリニューアルのポイントは？

**A.** 年間約100万人が訪れることもあり、駐車場を以前の80台から149台に拡張しました。農産物直売所も以前は30㎡と小さかったのですが、約3倍の100㎡に増設しました。また、本館と農産直売所との隔たりがあり、場所が分かりにくかった1階をワンフロア化することで全体の使い勝手をよくしました。さらに、「情報コーナー」を改修した観光案内人(コンシェルジュ)が常設する総合案内窓口と道の駅弁当の販売を兼ね備えた場所も設けました。そのほかに、カフェコーナーやたこ焼き店を新たにオープンしました。



農産物直売所

## Q. リニューアル前後の来館者の変化などはありましたか？

**A.** 平成25年は10周年記念ということもあり、春から多くのメディアに取り上げてもらい集客が上がりました。リニューアル後、各テナントの売上は上がっており、春からは大型バスのお客が増えたように感じます。

## Q. 人気のコーナーや商品を教えてください。

**A.** 「MOMO工房」で注文を受けてから握るおにぎりとソフトクリームが大人気です。また、特産品販売コーナーには名物「ウロコダンゴ」をはじめ、10周年記念の黒米カステラ「クネ:アママ」、そばの実入りの「大福もち」、深川米粉使用「フカフロ」など、深川や北空知のお土産約1,000アイテムを用意しています。また、レストラン「味しるべ駅通」では注文を受けてから一人前ずつ炊き込む釜飯が好評で、定番メニュー9種類と月替わりでの限定釜飯など、深川産のお米のおいしさを堪能していただくことができます。今後も深川らしい新メニューや商品を継続して提供していきたいです。



人気のイクラシャケ親子おにぎり



定番メニューの鶏釜飯

## Q. 読者へのメッセージをお願いします。

**A.** 深川市はお米だけでなく、全国2位のそば収穫量を誇ります。道の駅では地元のそばが味わえるほか、そば粉と黒米粉を生地に練り込んだクレープや、本場大阪仕立てのたこ焼きなども楽しむことができます。また、地元食材を使用したホットサンドや果物の味わいを生かした「旬彩ジュース」の提供などもあり、道の駅からお土産、グルメ、観光を積極的に発信し、深川が旅の目的地になるよう一層盛り上げていきたいと思っています。



旬彩ジュースとホットサンド